令和4年度 沖縄県立芸術大学 大学院 造形芸術研究科 修士課程 生活造形専攻 デザイン専修

【デザイン専修 試験問題 留意事項】

- 視覚伝達デザイン研究室と生活環境デザイン研究室の試験問題(実技)には、それぞれ 選択課題 A と B が用意されています。 受験生は希望する研究室の選択課題 A と B のうち 1 つを選択して提出すること。
- 小論文は視覚伝達デザイン研究室・生活環境デザイン研究室、共通の試験問題である。 (添付されている原稿用紙を使用すること。)
- 提出物は各研究室の問題用紙に記載されている内容に従って、指定された場所と期日まで に郵便書留または宅急便にて提出すること。

試験問題の内容

- ・デザイン専修 試験問題 留意事項 (計1ページ)
- ・視覚伝達デザイン研究室 選択課題 A (計9ページ)
- ・視覚伝達デザイン研究室 選択課題 B (計 4 ページ)
- ・生活環境デザイン研究室 選択課題 A (計2ページ)
- ・生活環境デザイン研究室 選択課題 B(計 2 ページ)
- ・共通筆頭試験 小論文 (計5ページ)

令和4年度

沖縄県立芸術大学 大学院 造形芸術研究科 修士課程

生活造形専攻 デザイン専修 入学試験:共通筆頭試験

受験番号	
氏 名	

小論文

テーマ

アフターコロナのデザイン

条件

- ・あなたの研究分野において与えられたテーマについて述べなさい。
- ・原稿用紙2枚~4枚(手書きで800文字~1600文字)

提出物 問題用紙 : 1枚

小論文 : 原稿用紙2枚~4枚 [配点:100点]

受験番号	
氏 名	

受験番号	
氏 名	

受験番号	
氏 名	

受験番号	
氏 名	

令和4年度

沖縄県立芸術大学 大学院 造形芸術研究科 修士課程

生活造形専攻 デザイン専修

入学試験:実技/視覚伝達デザイン研究室

受験番号	
氏 名	

視覚伝達デザイン研究室 選択課題 A と B のうち 1 つを選択して提出しなさい

選択課題A

展示会の企画 テーマ「希望」

問題

下記の架空の企画のビジュアル計画をすると仮定して、次の問題を解きなさい。

内容 芸術系大学の学生による展覧会を企画する事となった。

展示場所は沖縄県立芸術大学の企画展示室で、テーマは「希望」である。

あなたは企画メンバーであり、出品者としても参加する事となった。

この展覧会は「学生の活動を社会へ情報発信」する場として重要だと考える。

A-(1)

企画メンバーとして「感性及び個性」をキーワードに運営・企画に関わる コミュニケーションコンセプトを考えなさい。

※コミュニケーションコンセプト: 意思・感情・思考を共有し、ある事物の考え方を整理、まとめること。

A-2

出品者として「希望」を様々な視点で考え、ポスターのアイディアスケッチを5点作成しなさい。 そのアイディアスケッチに簡単な説明文を付けなさい。

A-③

そのアイディアスケッチの中から1点を決定しA3ポスターを制作しなさい。 ※A3用紙は自身で用意すること。

ポスターを作成する場合、記載内容の制限はない。ただし、下記の内容は必ず記載すること。

タイトル:希望(英語表記や漢字など、どちらで記載しても良い)

場所:沖縄県立芸術大学首里当蔵キャンパス 附属図書館企画展示室

住所:〒903-8602 沖縄県那覇市首里当蔵町 1-4

連絡先: TEL098-882-5000 (代表)

提出物 問題用紙: 1枚

A-① : 解答用紙 A-① 3枚以内(手書きでの提出) [企画力・文章力/配点:40点]

A-② : 解答用紙 A-② 5枚(手書きでの提出) [発想の転換・イメージの具体化/配点:30点]

A-③ : A3 用紙1枚(手書き又はコンピュータ制作・出力可) [造形と趣旨の照合/配点:30点]

解答用紙 A-①

令和4年度 沖縄県立芸術大学 大学院 造形芸術研究科 修士課程 生活造形専攻 デザイン専修

入学試験:実技/視覚伝達デザイン研究室

受験番号	
氏 名	

選択課題A

展示会の企画 テーマ「希望」

A-①: コミュニケーションコンセプト (1/3 ページ)

解答用紙 A-①

令和4年度 沖縄県立芸術大学 大学院 造形芸術研究科 修士課程 生活造形専攻 デザイン専修 入学試験:実技/視覚伝達デザイン研究室

受験番号	
氏 名	

選択課題A

展示会の企画 テーマ「希望」

A-①: コミュニケーションコンセプト (2/3 ページ)

解答用紙 A-①

令和4年度 沖縄県立芸術大学 大学院 造形芸術研究科 修士課程 生活造形専攻 デザイン専修 入学試験:実技/視覚伝達デザイン研究室

受験番号	
氏 名	

選択課題A

展示会の企画 テーマ「希望」

A-①: コミュニケーションコンセプト (3/3 ページ)

令和4年度 沖縄県立芸術大学 大学院 造形芸術研究科 修士課程 生活造形専攻 デザイン専修 入学試験:実技/視覚伝達デザイン研究室

受験番号	
氏 名	

7224	沢課題	
13E 4	/ 도또 군당	
12.2		

展示会の企画 テーマ「希望」

A-②:「希望」を様々な視点で表現。アイディアスケッチ(1/5ページ)

アイディアスケッチの説明文		

令和4年度 沖縄県立芸術大学 大学院 造形芸術研究科 修士課程 生活造形専攻 デザイン専修 入学試験:実技/視覚伝達デザイン研究室

受験番号	
氏 名	

122 4	択課題	
13E 4	나 =뽀쥬티	Δ
12.2	八八八八八	-

展示会の企画 テーマ「希望」

A-②:「希望」を様々な視点で表現。アイディアスケッチ(2/5ページ)

アイディアスケッチの説明文		

令和4年度 沖縄県立芸術大学 大学院 造形芸術研究科 修士課程 生活造形専攻 デザイン専修 入学試験:実技/視覚伝達デザイン研究室

受験番号	
氏 名	

122 4	択課題	
13E 4	나 =뽀쥬티	Δ
12.2	八八八八八	-

展示会の企画 テーマ「希望」

A-②:「希望」を様々な視点で表現。アイディアスケッチ(3/5ページ)

アイディアスケッチの説明文		

令和4年度 沖縄県立芸術大学 大学院 造形芸術研究科 修士課程 生活造形専攻 デザイン専修 入学試験:実技/視覚伝達デザイン研究室

受験番号	
氏 名	

7551	択課題	
73E 4	/尺 =坐 元日	Δ
122		

展示会の企画 テーマ「希望」

A-②:「希望」を様々な視点で表現。アイディアスケッチ(4/5ページ)

アイディアスケッチの説明文		

令和4年度 沖縄県立芸術大学 大学院 造形芸術研究科 修士課程 生活造形専攻 デザイン専修 入学試験:実技/視覚伝達デザイン研究室

受験番号	
氏 名	

122 4	択課題	
13E 4	나 =뽀쥬티	Δ
12.2	八八八八八	-

展示会の企画 テーマ「希望」

A-②:「希望」を様々な視点で表現。アイディアスケッチ(5/5ページ)

アイディアスケッチの説明文		

令和4年度

沖縄県立芸術大学 大学院 造形芸術研究科 修士課程

生活造形専攻 デザイン専修

入学試験:実技/視覚伝達デザイン研究室

受験番号	
氏 名	

視覚伝達デザイン研究室 選択課題 A と B のうち 1 つを選択して提出しなさい

選択課題B 絵本の企画案 テーマ「こどもの健康」

問題

「こどもの健康」をテーマに4歳~6歳向けストーリー絵本の企画案を制作しなさい。

・表紙のビジュアル制作 解答用紙①・ストーリボードの制作 解答用紙②・あらすじと制作意図 解答用紙③

※視覚伝達デザイン研究室 選択課題 B には、この問題用紙とは別に解答用紙①、②、③があります。 解答用紙の内容に沿って、文章とイラストで企画案を完成させなさい。

尚、問題の解答は鉛筆等による手描き、デジタルによる制作どちらでも構わない。

提出物 問題用紙 : 1枚

解答用紙①:1枚 [配点:40点]解答用紙②:1枚 [配点:40点]解答用紙③:1枚 [配点:20点]

解答用紙①

令和4年度 沖縄県立芸術大学 大学院 造形芸術研究科 修士課程 生活造形専攻 デザイン専修 入学試験:実技/視覚伝達デザイン研究室

受験番号	
氏 名	

選択課題 B	絵本の企画案	テーマ「こどもの健康」

表紙のビジュアル制作:着色をすること。タイトルを必ず入れること。

解答用紙②

令和4年度 沖縄県立芸術大学 大学院 造形芸術研究科 修士課程 生活造形専攻 デザイン専修 入学試験:実技/視覚伝達デザイン研究室

受験番号	
氏 名	

選択課題B 絵本の企画案 テーマ「こどもの健康」

ストーリーボード制作:左綴じ本文8ページを想定したストーリーボード。(着色はしないこと)

	1	2	3
4	5	6	7

解答用紙③

令和4年度 沖縄県立芸術大学 大学院 造形芸術研究科 修士課程 生活造形専攻 デザイン専修 入学試験:実技/視覚伝達デザイン研究室

受験番号	
氏 名	

選択課題 B

絵本の企画案 テーマ「こどもの健康」

あらすじと制作意図:絵本のあらすじと制作意図をそれぞれの枠内に書くこと。

あらすじ		
制作意図		

令和4年度 沖縄県立芸術大学 大学院 造形芸術研究科 修士課程 生活造形専攻 デザイン専修 入学試験:実技/生活環境デザイン研究室

受験番号	
氏 名	

生活環境デザイン研究室 選択課題 A と B のうち 1 つを選択して提出しなさい

選択課題A

折り畳み椅子 (Folding chair) の提案

A-(1)

現在の社会・生活で活用できる折り畳み椅子を考察し、既存の製品にない魅力や価値を持つ折り畳み椅子を 提案しなさい。

A3用紙3枚(縦横自由)に、コンセプトやアイディアスケッチを通して使用シーンや動作を分かりやすく示し、アイデア展開から最終形態までのプロセスを含め、プレゼンテーションしなさい。

(A3用紙の裏面に受験番号と氏名を書くこと。)

※A3用紙は自身で用意すること。

A-(2)

提案した折り畳み椅子について、A4用紙1枚に文章で説明しなさい。

提出物 問題用紙 : 1枚

 A-①
 : A3 用紙 3枚
 [配点:70点]

 A-②
 : 解答用紙 A-② 1枚
 [配点:30点]

令和4年度 沖縄県立芸術大学 大学院 造形芸術研究科 修士課程 生活造形専攻 デザイン専修 入学試験:実技/生活環境デザイン研究室

受験番号	
氏 名	

「折り畳み椅子の提案」

令和4年度

沖縄県立芸術大学 大学院 造形芸術研究科 修士課程

生活造形専攻 デザイン専修

入学試験:実技/生活環境デザイン研究室

受験番号	
氏 名	

生活環境デザイン研究室 選択課題 A と B のうち 1 つを選択して提出しなさい

選択課題 B 公園の東屋(休憩所)のデザイン ※ロケーションは任意

B-(1)

考案した東屋について平面図・立面図(寸法入り)を描きなさい。(縮尺サイズは自由) ※A4 用紙は自身で用意すること。(用紙の裏面に受験番号と氏名を書くこと。)

B-(2)

B-①をもとに、手描きのスケッチパースを描きなさい。(着彩もすること、着彩の手法は問わない) 人物を入れること。

※画用紙は自身で用意すること。(画用紙の裏面に受験番号と氏名を書くこと。)

B-3

考案した東屋について、200 字程度で説明しなさい。

条件 設置場所や大きさは任意

提出物 問題用紙:1枚

B-①: A4 用紙1枚 [配点:30 点]

B-②: 画用紙 八つ切りサイズか B4程度1枚 [配点:40点]

B-③:解答用紙 B-③1枚 [配点:30点]

解答用紙 B-3

令和4年度 沖縄県立芸術大学 大学院 造形芸術研究科 修士課程 生活造形専攻 デザイン専修 入学試験:実技/生活環境デザイン研究室

受験番号	
氏 名	

選択課題 B 公園の東屋(休憩所)のデザイン
